

謹賀新年

ご来院のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

沖縄県立南部医療センター・こども医療センターは「こどもからおとなまで『大切な命を守り、県民に貢献する』病院」を理念として日々の診療に取り組み、本年四月には開院から十五年目を迎えます。

昨年は感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症に立ち向かうとともに、感染症流行下でも皆様に安心・安全な医療を受けていただくために様々な対策を行ってまいりました。病院入口の検温や入院中の方への面会制限、外来診療の制限、院内でのマスク常用、手指衛生などさまざまな場面でみなさまにもご協力をいただきありがとうございます。また、たくさんの方々に物心両面からご支援・応援をいただいております、これを力に本年も引き続き職員一丸となって、コロナも診るコロナ以外もしっかり診る病院であり続けます。

救命救急センターでは24時間年中無休で救急患者を受け入れます。一昨年は心臓血管病患者に現地対応するための緊急車両（モバイルCVS）を導入し、昨年は超急性期脳卒中の治療を行うための入院室を整備しました。今年度は救急センター内の入院室を整備充実するとともに、発熱患者用の別棟を建設して今まで以上に感染症にしっかりと対応できるようにします。院内においては昨年、小児泌尿器科が新設され県内各地から多くのご相談をいただいております。今年度は歯科診療室を拡張して歯科診療にも力をいれてまいります。職員の長時間労働や超過勤務を改善し、職員にとっても安心・満足して働ける職場づくり、働き方改革を進めてまいります。

地域の医療機関との連携をより緊密にし、県民に貢献する病院、信頼される病院であるようさらに努めてまいります。今年もみなさまのご健康とご発展をこころから祈念いたします。

令和三年 元旦

院長 和氣 亨

